

令和3年度事業計画

1. 本会事業

(1) 要請活動

東京都内及びその周辺地域における最近の道路交通の現状を踏まえ、三環状道路、都市計画幹線道路、区市町村道等の整備を促進するとともに、鉄道の連続立体交差事業、無電柱化事業等を推進し、また道路の適切な保全等を行うための予算確保を目指し、総会において決議を行い、関係諸団体とともに政府、都内選出国會議員及び国土交通省等の関係機関に対し、積極的な要請活動を行う。

(2) 講演会及び新年セミナー

道路に関連する諸問題についての講演会（5月20日(木)、講師：荒井俊之氏）の開催する

新年セミナー（令和4年1月25日(火)予定）を実施し、同日に講演会も実施する。

(3) 広報活動・配布等

① 道路ニュース、協議会概要、会員名簿等の発行・配布

② HPの充実

会員ページの開設。会員に向けた情報発信を目的とした会員ページを開設する。別途会員宛にお知らせするログインIDとパスワードを入力すると閲覧することができる。「東京都道路整備の足跡」および「道路整備関連リンク」等を掲載予定。

③ 道路視察のHP掲載等

④ 国土交通省道路関係予算概要のお知らせ

(4) 道路視察

毎年、各都道府県の高速自動車道、国道、地方道等の建設状況、交通事情等を視察している。今年度は新型コロナウイルス感染拡大が収束していないことから中止とする。今後改めて、新型コロナウイルス感染状況の推移を見て、一般会員と区市町村職員を対象に、道路視察を検討していく。

(5) 「道の日」行事への協賛（8月10日）

(6) 一般会員対象の見学会、講演会（11月上旬）

一般会員の方々への情報提供、知識向上を目的として、令和3年度より一般会員を対象とした見学会、講演会を新規に立ち上げることにした。

（講演事例）「契約制度や新技術情報について」

(7) 区市町村等の行政職員対象の道路視察・技術講演会（12月上旬）

区市町村等の行政の職員を対象にした行事で、道路視察は東京都内及び周辺で道路整備の現状を半日コースで視察を行う。技術講演会は道路行政の専門家、OB等から道路の整備・保全、新しい道路利用のあり方などに

ついて技術的な講演をいただく。令和3年度以降は、道路視察と技術講演会の同時実施又は隔年実施を行う。

(講演事例)

- 1 立体道路制度を活用した事例
- 2 都市計画道路の事業手法・活用事例
- 3 土木構造物のライトアップ
- 4 街路樹の維持管理
- 5 道路整備(歩道拡幅・自転車通行帯)を行う際の警視庁協議の進め方

2. 関係諸団体と共に行う大会及び要請活動

(1) 第71回全国道路利用者会議全国大会

(10月21日～22日開催 開催地：長野県・新潟県)

全国道路利用者会議の主催で、地方創生及び国土強靱化を実現し、道路のストック効果を早期に発揮させるため道路整備を促進し、道路予算の充実強化を図る目的で、長野県・新潟県で開催される全国大会に参加する。大会決議を手渡し、東京都選出各国会議員及び国土交通省等関係機関に対し要請を行う。

(2) 関東甲信越地区道路利用者会議

春季 (一社) 首都道路協議会 (要望について書面で意思統一)

秋季 (一社) 首都道路協議会 (主催)、東京都 (開催自治体)
会議開催予定 (9月9日、10日)

東京都並びに各県、各市からの国に対する要望事項等を採択し、全国道路利用者会議の全国大会、定期総会において承認を受け、各国会議員、国土交通省等関係機関に対し、要請活動を行う。

また、開催地の道路整備の現状について視察を行う。

<本協議会からの要望事項>

- ① 東京外かく環状道路の整備促進
- ② 首都圏中央連絡自動車道の整備促進
- ③ 東京湾環状道路及び関連道路の整備促進
- ④ 東京第二湾岸道路の整備促進
- ⑤ 一般国道357号(多摩川トンネルその他未整備区間)整備促進

(3) 東京都道路整備事業推進大会 (10月25日(月) 砂防会館別館)

東京の広域化する交通混雑の緩和や、安全快適なまちづくりに資するため、道路整備の推進を図ることを目的として開催される大会に参加し、大会決議を行い東京都選出の各国会議員、国土交通省、東京都及び各関係機関に対し、要請活動を行う。

(4) 安全・安心の道づくりを求める全国大会（10月26日（火）砂防会館別館）

令和3年度の予算編成を間近に控え、道路関係4団体（全国道路利用者会議・道路整備促進期成同盟会全国協議会・全国高速道路建設協議会・全国街路事業促進協議会）により実施される道路整備促進の総決起大会に参加し、大会決議を行い政府、各国会議員、国土交通省等の関係機関に対し、要請活動を行う。